

秋深まる「萩・津和野」を訪ねる！歴史とグルメ1泊2日の旅

萩藩校跡「明倫学舎」・山陰の小京都「津和野」・萩温泉



※写真はイメージです

会員相互の親睦と交友を深め、生きがいつくりを目的に「会員ふれあい旅行」を企画いたしました。
 今回は明治維新胎動の地”であり歴史が息づくまち「萩」と山陰の小京都と呼ばれる島根県「津和野」を訪ねます。
 萩「東光寺」は毛利家の菩提寺で総門、三門、鐘楼、大雄宝殿はいずれも国の重要文化財に指定されております。
 本堂裏の毛利家墓所には藩士が寄進した500余基の石灯籠が立ち並びます。松陰神社は明治維新の先覚者 吉田松陰を祀る神社。
 境内には、幕末維新に活躍した高杉晋作や久坂玄瑞ら多くの志士が学んだ松下村塾があります。
 萩藩校跡「明倫学舎」は全国屈指の規模を誇る明倫館の歴史資料や世界遺産「明治日本の産業革命遺産」を紹介する「世界遺産ビジュアル」幕末の歴史をひもとく貴重な資料を一堂で紹介する「幕末ミュージアム」などがあります。
 津和野では日本五大稲荷のひとつに数えられる「太鼓谷稲成神社」をご参拝。現地ガイドによる津和野町めぐりでは、鯉の泳ぐ殿町や藩校養老館址、多胡家老門など山陰の小京都ならではの風景をお楽しみいただけます。
 ホテル「萩本陣」は萩温泉の自家源泉をもち、14種類の湯めぐりをお楽しみいただけます。萩地方の山海の旬の幸もご堪能下さい。
 初めてのご参加の方も、お一人での参加も安心。同じ年代の方々とふれあいながら楽しく過ごせるコースとなっております。
 今回は「長崎県友会」の会員様へも参加案内をいたしております。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日程 令和5年 11月12日(日)～13日(月)

旅行費用	お一人様代金	和室または和洋室 3名様以上一室・・・・・・・・	34,800円
		洋または和室 2名様一室・・・・・・・・・・・・	37,000円 *室数に限りがあります。

※1名一室利用はございません。参加者同士の相部屋となります。(男女別)ホテルは全館禁煙です。
 ※申し込み状況により、部屋タイプはご希望に添えない場合もございます。その際は当社よりご相談させていただきます。

募集人員 35名*定員になり次第締め切らせていただきます。(最少催行人員25名)

申込締切 令和5年 10月6日(金)まで

集合場所 県営バス長崎ターミナル 7:30 昭和町バス停(京寿司前) 7:45
 諫早駅西口バス停 8:20 県営バス大村ターミナル 8:50
 ※集合時間は出発時間の10分前とさせていただきます。

旅行行程

日次	行程	宿泊・食食など
1日目 11/12 (日)	県営バス長崎ターミナル＝＝＝昭和町バス停＝＝＝諫早駅西口バス停＝＝＝県営バス大村ターミナル＝＝＝ 7:40出発 7:55発 8:30発 9:00発 ＝＝＝海鮮村北長門(昼食)＝＝＝東光寺・・・松陰神社・松下村塾＝＝＝ 旧萩藩校明倫館跡・日本最大の木造校舎 ＝＝＝萩・明倫学舎(本館 2号館見学)＝＝＝萩温泉(泊) 17:00頃着	【昼食】 海鮮村北長門 ☎0837-43-2600 【宿泊】 山口県萩市・萩温泉 源泉の宿 萩本陣 ☎0838-22-5252
2日目 11/13 (月)	*萩の特産物「夏みかん・橙・柚子」の無添加加工品の試飲・試食 全国八幡社の総本宮 本殿は国宝 ホテル＝＝＝柚子屋本店“柑橘工房”(試食・ヨッピッソ)＝＝＝太鼓谷稲成神社(参拝)＝＝＝ 8:10出発 小京都「津和野」町めぐり・・・ *現地ガイドがご案内いたします ＝＝＝殿町通り(鯉の掘割り・藩校養老館址、多胡家老門など・・・ ・・・沙羅の木にて郷土料理の昼食 ヨッピッソ)＝＝＝ ＝＝＝＝県営バス大村ターミナル＝＝＝諫早駅西口＝＝＝＝昭和町バス停＝＝＝＝県営バス長崎ターミナル 17:25頃着 17:45頃着 18:15頃着 18:30頃着	【昼食】 沙羅の木 ☎0856-72-1661

*運輸機関・交通事情・天候などにより、多少予定の時間より変更になる場合もございますので予めご了承ください。

申込み先	〒850-0057 長崎市大黒町3番1号 長崎交通会館2F	☎ 095-825-0505
問合せ先	 長崎県営バス観光 株式会社	FAX 095-821-9094
旅行実施	観光庁長官登録旅行業第1427号 総合旅行業務取扱管理者 城臺 研吾	担当：廣中